

主要事業評価シート(第2次実施計画 / R1・2・3年度)

基本事項	計画コード	事業名	部名	健康福祉部
	17044	三重大学亀山地域医療学講座支援事業	課名	長寿健康課 健康づくりG
	施策の大綱	02:健康で生きがいを持てる暮らしの充実	財務科目	01:一般会計
	基本施策	02:健康づくり・地域医療の充実	款	04:衛生費
	施策の方向	03:地域医療提供体制の整備	項	01:保健衛生費
戦略プロジェクト	01:「健都さぶり」プロジェクト	目	01:保健衛生総務費	
事業予定期間	H 23 ~ R - 年度 主な根拠法令要綱等 寄附講座の設置に関する協定書			

目的・概要	対象	三重大学
	目的	三重大学に対し寄附を行うことで、三重大学との連携を更に強化し、安定的に市立医療センターの医師を確保することで、地域の医療体制を強化する。
概要		三重大学が、市立医療センターにおいて、内科(総合診療科)・整形外科の診療体制を整えながら、実際の診療を通して地域医療を担う医師(総合診療科医)を養成するための教育や亀山市をフィールドとした地域医療に関する研究を実施することに対し、寄附を行うものである。

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
年度計画	年度計画	○講座設置協定書に基づく三重大学への寄附	○講座設置協定書に基づく三重大学への寄附 ○延長協定の再締結	○講座設置協定書に基づく三重大学への寄附	
	年度実績	三重大学への寄附講座設置協定書に基づき、寄附を行った。 ○派遣された医師数2人(総合診療科医師1人・整形外科医師1人) ○研修医受け入れ人数2人 ○医学生受け入れ人数12人 ○医療カフェ開催(講座の総合医、研修医、医学生)6回(延べ参加155人)			
事業の計画・実績	計画額	事業費	31,200千円	31,200千円	31,200千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	31,200千円	31,200千円	31,200千円	
	予算額	事業費	31,200千円		
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	31,200千円	0千円	0千円	
	決算額	事業費	31,200千円		
		国庫支出金			
		県支出金			
地方債					
その他					
一般財源	31,200千円	0千円	0千円		
人件費	総人件費	2,669千円	0千円	0千円	
	一般職員	2,669千円	0千円	0千円	
	所要人員	0.34			
	会計年度任用職員等	0千円	0千円	0千円	
総コスト(+)		33,869千円	0千円	0千円	
受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%	

				令和元年度	令和2年度	令和3年度
指標	名称	三重大学への寄附	活動	寄附実施	寄附実施	寄附実施
		亀山地域医療学講座の設置・運営経費として三重大学への寄附	実績値	実施		
			単位			
	名称	寄附講座で配置された医師	成果	2	2	2
		研究・研修のフィールドとなる市立医療センターに配置された医師数	実績値	2		
			単位	人	人	人
	名称		計画値			
			実績値			
			単位			

事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 亀山地域医療学講座の現状や活動状況を広く周知することで市民の健康を守り、健康増進につなげる必要がある。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 活動の成果として、亀山市データヘルス計画や国民健康保険ポテンシャル分析を活用して、亀山市の疾病状況の分析を行った。

		評価	(判定)
事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 三重大学へ寄附を行うとともに、亀山地域医療学講座から医師2名が派遣され、市立医療センターをフィールドとして、実際の医療現場で、研修医や医学実習生を受け入れ、指導・教育活動を行った。また、講座の医師や研修医などが地域へ赴き、市民に講話と対話を行う「医療カフェ」(延べ6回、延155人)を実施した。	A 計画どおり実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 三重大学に対し寄附を行うことで、三重大学との連携強化を図り、安定的に市立医療センターの医師を確保し、地域医療体制の強化が図られた。また、研修医や医学実習生を受け入れることで、三重大学の地域医療教育の充実が図られた。	A 十分な成果を得た

今後の対応方針	課題	【課題は何か】 分析研究結果を亀山市の保健福祉施策に反映させ、亀山市の医療・保健・福祉について充実を図る必要がある。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 [その他の場合、その内容を記載]
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 医師の立場から意見をいただき、亀山市の保健福祉施策に反映させる。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 市民の健康が守られ、健康寿命の延伸が期待できる。	
対応時期		令和2年度	

【1次評価者】	健康福祉部 長寿健康課 健康づくりグループリーダー 駒谷 みどり
【最終評価者】	健康福祉部 長寿健康課長 豊田 昌子

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	A	A	A		
	成果	A	A	A		

令和元年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		31,200 千円
内訳	平成30年度からの繰越額	千円
	令和元年度の最終予算額	31,200 千円
	令和2年度への繰越額	千円